

確認シート  
対象資料：EP申請書「まとも資料」  
設置許可基準規則条文：第4条、第39条  
項目：添付資料A1.4(土木)  
作成担当者：[redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.9 [redacted]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー/確認日/署名
1	エビデンス の確定	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
2	エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
3	用語の統 一	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
4	記述の整 合性	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとも資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとも資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
7	説明の妥 当性	H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
8	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
9	技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと。	H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
10	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとも資料」)との連携を含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的 な説明となっていること。	H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
11	KK-6/7号機のヒアリング、審査会でのコメントについて、全て対応できていること。	H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
12	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。 誤記の確認 上記1~6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.9	H29.6.9 [redacted]

確認子エックスシート

対象資料： EP申請書

設置許可基準規則条文： 第26条 (原子炉制御室等)

項目：

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.6

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンスの 確定	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2	2017.6.4
2		A: 2017.6.2 B: 2017.6.2	
3	用語の統一	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2	
4	記述の整合性	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2	
5		A: 2017.6.2 B: 2017.6.2	
6		A: 2017.6.2 B: 2017.6.2	
7	説明の妥当性	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2	
8		2017.06.02	
9			
10			
11			
12	全般 記の確認 上記1~6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	2017.06.02	2017.6.4

確認チェックシート

対象資料： EP申請書

設置許可基準規則条文： 第34条(緊急時対策所)

項目： [ ]

作成担当者： [ ]

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.6 [ ]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定 記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス;当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	2017.6.2 [ ]
2	エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[ ]
3	用語の統一 用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[ ]
4	記述の整合性 目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[ ]
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[ ]
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[ ]
7	説明の妥当性 説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	2017.05.31 [ ]	[ ]
8	技術的検討内容に誤りがないこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	[ ]	[ ]
9	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携を含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	[ ]	[ ]
10	KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	[ ]	[ ]
11	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	[ ]	[ ]
12	全般 誤記の確認 上記1~6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	2017.05.31 [ ]	2017.6.2 [ ]

確認チエックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文： 第5条

項目： 引き波関連 (2.5.1) / 添付16

作成担当者： 安全強化プロジェクト管理G

確認年月日、署名： 17. 6. 2

本プロジェクト作成後の編集作業により発生した、資料番号変更の反映。(内容に影響を及ぼすものではありません)

17. 6. 15  
17. 6. 15

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンスの確定 記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス; 当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
2	エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
3	用語の統一 用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
4	記述の整合性 目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
7	説明の妥当性 説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	2017.5.30	2017.5.30
8	技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	2017.5.30	2017.5.30
9	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	2017.5.30	2017.5.30
10	KK-6/7号機のヒアリング、審査会でのコメントについて、全て対応できていること。	2017.5.30	2017.5.30
11	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	2017.5.30	2017.5.30
12	全般 誤記の確認 上記1~6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	2017.5.30	2017.5.30



確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文： 第5条

項目： 津波監視設備 (2.6.4.3 添付26) プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.2

作成担当者： 安全強化プロジェクト管理G

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス; 当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書, 記録類全て。)	A: H29.5.26 B: H29.5.30
2		エビデンスは, 当社として妥当性を確認したものであること。	A: H29.5.26 B: H29.5.30
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: H29.5.26 B: H29.5.30
4	記述の整合性	目次の記述が, 文中の章・項の番号, 図・表タイトル等と整合していること。	A: H29.5.26 B: H29.5.30
5		文中に記載している数値, 単位は, 参照先の図・表と整合していること。また, 単位系が統一されていること。 特に, 申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: H29.5.26 B: H29.5.30
6		文中に引用している図・表番号, タイトル等が, 参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に, 申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: H29.5.26 B: H29.5.30
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また, 起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.5.30
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また, 技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	H29.5.30
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」との連携含め, 一貫性のある説明となっていること。また, 具体的な説明となっていること。	H29.5.30
10		KK-6/7号機のヒアリング, 審査会合でのコメントについて, 全て対応できていること。	H29.5.30
11		先行各社の審査の論点のうち, KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	H29.5.30
12	全般	誤記の確認 上記1~6の確認を含め, 作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.5.30